

SHIEN アカデミー Press

Vol.20 SHIEN学が求められる時代に

INDEX

- ・ 代表理事からのメッセージ ～今、世界がSHIEN学を始める時～ P1
- ・ SHIEN学アドバイザー 永渕 ゆかり(SHIEN学アドバイザー) P2～P3
- ・ 今後の予定< 2つのコースとセミナー> P4
- ・ 「SHIENと共に天分に生きる私」 松田 瑞恵(SHIEN学アドバイザー) P5～P7
- ・ 編集後記

今、世界がSHIEN学を始める時

SHIENアカデミー代表理事 たておか やすを

以前からSHIEN学では、「対立、抗争、争っている余裕は世界ではない。今から全人類が協力しあったとして、現在の地球の問題が収束できるかどうかわからないところに来ている」と捉え警告してきました。それにも拘わらず、人々の意識は変わることなく、行き過ぎた競争的経営によって、世界中で多くの困難が露呈してきています。例えば、極度の富の偏りと貧困問題、環境資源の浪費、競争的人間関係、気候変動、民族宗教主張の違いによる絶え間ない争いなどです。

生物多様性の視点から見ると、絶滅種の数は、恐竜時代には1000年に1種、1万年前には100年に1種、1000年前には10年に1種、100年前からは、1年間に1種そして現在は、1日に100種と言われています。異常な増加はすべてわたくしたち人間の存在と活動が齎したものです。そして今、わたくしたち自身の種も自ら滅ぼすところに直面していると言えましょう。このようなスパイラルからどのように抜け出して理想的な個人、家庭、組織、社会、持続可能な世界を創造していったらいいのでしょうか。

まさに、こうした地球的状況において、人類の活動に強制終了がかかりました。

今地球上の人類の全ての人が、地位もお金も立場も関係なく、誰もが自分事として不安と脅威に晒されているのです。今までの全ての巨大災害であっても、当該地域にいなければ、どこかで他人事になっていましたが、今回だけはそれは許されません。

SHIEN学では、他人を自分と同じように感じることができれば、逆に、他人が自分のことを自分事に感じてくれて、たがいに寄り添いあう行動をとれば、現代的諸問題が消えていくことを示しています。そうです、この大難問題を解決するには、SHIEN学を人々が体現し、実践するしかないのです。逆に言えば、この問題の解決に伴い、SHIEN的な在り方が世の中に広まっていくのです。それは具体的に何をすることになるのでしょうか。

まず、してもらう能力を発揮して互いの力を引き出し生かしあうことを学ぶことになります。さらに、一人一

人が本当の自分を立ち上げ、自らの天分を発見し、その天分で貢献しあうようになります。そして、人々が攻撃的、競争的意識から、地球の同胞として互いにあたたかな意識に変わり、人類を含めた自然の心、在り方に還っていくことが今回ほど求められていることはないと言えるのです。

最後に、SHIEN学を昨年学んだバングラディッシュのビジネスマンからのレターを添付しておきたいと思います。

Dear Dr Tateoka San:

Many thanks for your support. Our discussion session is postponed as the offices are closed due to COVID 19 outbreak. We are working from home.

We anticipate the world will not be same even after we resume after this crisis. In the new surroundings we will need to create more over laps which did not exist earlier for the growth and benefit of mankind. We will embrace SHIEN practices more in the coming days.

Sincerely,



Photographed in Kazaru in Kumamoto Pref.

SHIEN学アドバイザー



永渕 ゆかり(ナガフチ ユカリ)
(SHIEN学アドバイザー)

はじめまして！佐賀県佐賀市在住の永渕ゆかりと申します。

中学3年と小学4年生の愛娘2人、介護事業で管理職を務める夫の4人で仲良く毎日を過ごさせて頂いております。私の仕事はスピリチュアルに関することで、ご縁頂くお客様の心・体・魂を整え、本質の自分に還る（目覚める）ためのお手伝いをさせて頂いています。（スピリチュアルカウンセラーとかセラピストと言われるお仕事になります。）

SHIEN学を知ったきっかけ

2017年の1月、生命の樹研究科小西温子先生がお伝えされている講座を受講していた際に、アルファベットで書かれていた「SHIEN」の文字を発見しました。その時に小西先生からSHIEN学はとても素晴らしい教えたと勧めて頂いたことから興味を抱き現在に至っています。



▼次ページへつづく

▼前ページよりつづく

アドバイザー資格取得に際して

はじめてSHIENアカデミーを受講したときはアドバイザーの資格を取りたいとは思っていませんでした。アドバイザー講座を3回受講した後も、認定試験を受けるかどうかとても悩みました。理由は、私自身がこの奥深いSHIEN学を誰かにうまく伝えられる自信がありませんでした。まだまだ、こんな未熟な私ではSHIEN学の素晴らしさを伝えきれない・・・そう思っていたのです。

そんな迷走をしていた私にアドバイザーの先輩である、高木和歌さん、河本亜紀さん、庄崎賢剛さんが背中を押してくださいました。『ゆかりさんに認定試験の素晴らしさを味わって欲しい！』私は先輩方のその言葉に興味を抱き、受講を決意いたしました。

決めたあとはあっという間に日時と会場が決まり、2020年一番最初のSHIENカフェ（認定試験）を開催させて頂く流れになりました。

当日、先輩方が仰っていた認定試験の素晴らしさ

…私も味わうことができました。とても緊張しましたが、その場の空間は私の中で、今までで一番温かくて、穏やかで皆さんとの愛に育まれていた最高のひと時となりました。

これからの実践について

私はアドバイザー講座を初めて受講したときに心に決めていたことがあります。それは、『佐賀にSHIEN学の温かさを持って来る！！』という目標でした。その目標の第1弾となるものが5/30、5/31日に開催予定となっている天分発見ワークショップ in佐賀です。

そして、もう一つは教育の現場へSHIEN学の在り方を伝えて行くことです。リザパラ時代の古い教育のシステムから21世紀型の新しい教育の在り方へとシフトするタイミングが来ています。このタイミングにしっかりと載って行けるようできることからコツコツと活動していきたいと思います。



「SHIEN学を深く学ぶ3つのコース」とセミナーのご案内

SHIEN学をさまざまなスタイルで学び、活躍していただくために、これまでの「ファシリテーション（アドバイザー・マスター）コース」に加え、SHIEN学「SHIEN学を深く学ぶ2つのコース」として「プラクティショナーコース」を新設しました。各コースは次のような内容です。

コース名	内 容	コース構成	開催日
ファシリテーション コース	SHIEN学の講演、ワークショップを有償で実施したい人向け。 SHIEN学アドバイザー、SHIEN学マスターの資格取得ができます。	基礎編 応用編 実践編	年6回予定 (東京・北海道・長崎・福岡・滋賀)
プラクティショナーコース	SHIEN学を自分の生活に取り入れて実践し、生活の質を上げたい人向け。有償講演等はできませんが、SHIEN学をより深めたい方に最適なコースです。	基礎編 応用編	年6回予定 (東京・北海道・長崎・福岡・滋賀)

●2020年度の開催日程

最新情報は以下のサイトもご参照ください。

<https://shienapp.info/academy>

日 程	地 域	開催講座	会 場	申 込
5月9日(土)	関東/東京	SHIEN学を深く学ぶ 2つのコース	WEB開催<ZOOM> (別途詳細をご案内予定です)	受付中
5月16日(土)	九州/長崎	SHIEN学を深く学ぶ 2つのコース	WEB開催<ZOOM> (別途詳細をご案内予定です)	受付中
5月30,31日 (土,日)	九州/佐賀	天分発見ワークショップ 佐賀	佐賀県上有田 (別途詳細をご案内予定です)	受付中
6月6,7日 (土,日)	関東/神奈川	天分発見ワークショップ 東京	神奈川県鎌倉 (別途詳細をご案内予定です)	受付中
6月27日(土)	関西/滋賀	SHIEN学を深く学ぶ 2つのコース	滋賀県 (別途詳細をご案内予定です)	受付中
7月4,5日 (土,日)	北陸/福井	天分発見ワークショップ 福井	八つ杉千年の森 (別途詳細をご案内予定です)	受付中
7月12日(日)	九州/福岡	SHIEN学を深く学ぶ 2つのコース	福岡市内 (別途詳細をご案内予定です)	受付中
7月18日(土)	北海道/札幌	SHIEN学を深く学ぶ 2つのコース	札幌市 (Café tone(カフェトーン))	受付中
7月23,24日 (木,金)	九州/福岡	天分発見ワークショップ 福岡	福岡市内 (別途詳細をご案内予定です)	受付中
7月25,26日 (土,日)	九州/熊本	天分発見ワークショップ 熊本	熊本市内 (Himika(ひみか))	受付中

一般セミナー

5月10日(日)	関東/東京	次世代キャリアサポートの道 SHIEN学を通して	WEB開催<ZOOM>申し込み:こくちーず https://www.kokuchpro.com/event/npo_career_w_200510/	受付中
5月17日(日)	九州/長崎	意識と価値観が変わるとき SHIEN学に触れて見よう	WEB開催<ZOOM>申し込み:Facebook https://www.facebook.com/events/683230732532606/	受付中
6月25日(木) 18:30~20:30	関東/東京	SHIEN学に基づく 魅力ある職場づくり 人と社会を幸せにする あり方・働き方	申し込み: 6月18日まで お問い合わせ(メール): (社) SHIENアカデミー shien.academy.1@gmail.com 会費:3000円、会場:アイオス銀座	受付中

お問い合わせ、ご参加ご希望の方は、メールでお知らせください。

「SHIENとともに天分に生きる私」



松田 瑞恵 (SHIEN学アドバイザー)

皆さん、こんにちは。福岡市在住の松田瑞恵です。SHIEN学に出会って3年、学びながら私に広がってきた、出会いや運命を実感しています。今では個人の活動として「瑞恵ことだま」という、日々みえるものみえないものから受けとった言葉を筆で表現するアートワークを2017年12月から始めました。そして、蓮のアートを描かれるアーティストの方とのコラボの作品展として、2020年2月に福岡市美術館で、二人展を開催しました。お互いの作品があいまって生まれた清々しい空間となり、皆さんに喜んでいただける「天分」を發揮できた場づくりができたのでした。

ここに導かれるまでのさまざまな出会いについてお話ししたいと思います。

【「SHIEN」と出会う前のわたし】

それまでの私は、PTA活動が生きがいでした。自分が動くことで、喜びを感じる点では満たされていましたが、自分だけのものではなく、誰もがそれに喜びを感じながら自ら関わっていくPTA

で在りたい、そのためにはどうしたらいいんだろう？と漠然とした願いのような気持ちを感じていました。

また、一方では、自分の存在価値や本当にやりたいことの模索をし、お菓子作りに没頭したり、カラーセラピー、レイキヒーリング、曼荼羅アートから生命の樹カウンセリングを導かれるままに学びました。そういう、誰もが喜びを感じ、自分も自分のやりたい事に出会い自由である事を心から願っていたのだと思います。

そんな中で、「SHIEN」という言葉を知ったのは、生命の樹研究家小西温子さんの講座を受けたときでした。しかし、その時はメモをしていただけで、改めて思い出したのは、その一年後（笑）「SHIENってなんだ？」と読んだのが、「世界を変えるSHIEN学」という本でした。読んだ瞬間に感じたのは「この著者の館岡康雄先生に会いたい！」という想いでした。タイミングというのは、向こうからやってくるもので、1か月後には福岡でお会いするという流れになりました。後にこれをコズパラ（コースパラダイム）とSHIENでは呼ぶことを知りました。

▼次ページへつづく

▼前ページよりつづく

【SHIENを学びながら意識したこと、学んだこと】

「してあげる／してもらう」をお互いに交換しあう関係性をつくるSHIENでは、大切なことのひとつに、自分の天分が立ち上がっていることということがあります。でも、ここでいう天分は、自分ひとりで立ち上げるものではなく、みんなに気づいてもらい、共に築いていくこと、そこから、それぞれが持つ美しさに気づき、応援したくなる関係性を繋げていけること。私にはそのプロセスがうれしくてしょうがない学びでした。

【天分ってなに!?】

「天分とはなんですか？」と聞かれたら、いまでは『わたし』のことです！と言います。「してあげる／してもらう」を交換しながら運ばれる天分劇場です。

2017年12月、わたしに「文字を書いたらいいね」と伝えてくれた人がいました。子どもの頃から好きな、ただ「文字をかくこと」を、始めると、「はがきに書いて販売したらいいよ」と、背中を押してくれた人がいて、、、そうしたら「カレンダーを作ったらしいね」と、私を動かす人々の声。出来上がると、、、

そのカレンダーを広めてくれた人がいて、これがきっかけとなり、、、蓮のアートの方とのコラボが決まり、その二人展を開催する間の1年間の間には、、、「うちで個展をしたらいいよ」と、声をかけ



てくださったカフェがあり、さらに、、、札幌でのコラボ展も開催というお導き。そのあとも、何気にお渡しした、ことだまをみた方が瞬間に、「お！ここで個展をしたらしい！」と、またまたコズパラ！

SHIENの場で出会った人々との重なりの中で見いた場づくりも、とんとん拍子に運ばれてきました。「場」を持てたことで、そこに集う人々とのこれまでの人生をシェアできるような繋がりも生まれていきました。

【出会いに運ばれ、出会いがもたらしたもの】

SHIENの場で出会った繋がりは、私が「してもらってばかりだ！」と思うことばかりでした。

ところが、逆にそのしてくれた人の「天分」も同時に立ち上がっていることに気づかされました。たとえば、瑞恵ことだまをよなく愛してくれる女性は、ことだまに触れる場のプロデュースに力をそいでくれることで、天分発揮。

また、ことだまギャラリーの場を提供してくれたカフェのオーナーさんは、美味しいごはんとふるまい唄のおもてなしで天分発揮。

繋がりをもつことで、紡いでいき、目に見える形となって、人に喜ばれる循環が起こってきたのでした。

【予想していた未来、していなかつた未来】

ただ、かくことが好き、ということをするだけで、こんなにも多くの出会いがあり、場となり、形になることは想像もしていました。答えが向こうからやってくるコーズパラダイムの体験は、のればのるほど、そのスピードは増していきます。「こんなところで飾ってもらえたなら」と、密かに思っていたことも、「クリニックで飾りたい」という方の出現で叶うことになりました。自分が思っていたこと、心の奥で願っていた事が、さまざまな人のおかげで向こうから叶えてもらう状態が運ばれてくるのです。

【これからの未来の予感】

天分発見ワークショップの3回コースのうち、現在は3クール目を受講中です。終わるとまた次の扉に立ち、見える景色も感じる意識も変わりながら、天分のまたその先へ進んでいっています。（最初は、「瑞恵ことだま」として活動していく事に、自分が気づき、運ばれていきました。その後も、さまざまな出会いによってさまざまな機会に恵まれ、運ばれていきました。これからもその先の予想を超えた世界に運ばれていく事でしょう。）

▼次ページへつづく

◀前ページよりつづく

【自分の人生を切り拓くこととSHIEN学】

館岡先生の著書、「世界を変えるSHIEN学」の「世界」を、これまででは、世界を変えるなんて～とおっきすぎる世界を思い描いていました（笑）。それが、ふと、「手のひらほどでも世界は世界」と感じた瞬間に、この手で創りだせる世界がみえたら、たくさんの見守りとともに、みえる世界は変わっている！世界を変える！から世界は変わる！を感じています。

【自分の人生を踏み出す勇気を～あなたも～】

SHIEN学に出会って、『たくさんの気づきと、あふれる寄りそいと、自らを由（よし）とする自由さ』を受け取りました。「してもらう／してあげる」ただそれだけの優しい関係で、みえる世界は変わっていきます。

今、実感として思う事、それは、『ありのままでよい世界は、自分が優しく在ることができる在り方にこそある』と感じています。

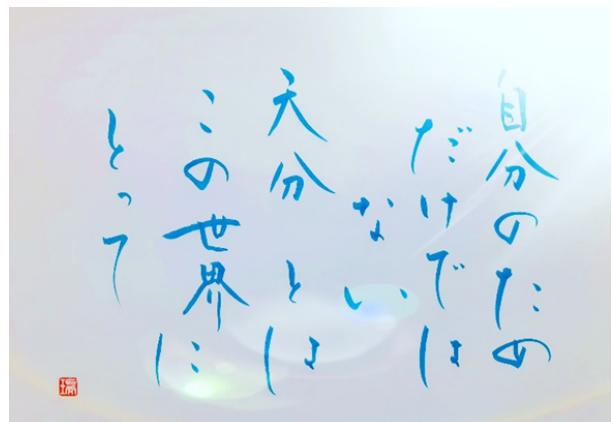
あなたが、幼い頃から、人に褒められたことや喜んでもらえたことはなんでしょうか。私は「文字をかくこと」だったんです。2月に開催した展示会に、私の小学校の先生が観にきてくれました。

そこで先生が言ってくださったのは「これは、あなたの天分だね」という言葉でした。その言葉を聞いた時に、心から胸が温くなりました。

そして、やはり『天分』は、生まれる時から持つ

ていて、出会った人によって育まれ、繋がった人によって引き出されていくものだと実感しています。

かくことから、伝えること、繋がること、そして、受けとった人の心が動いていくことを目の当たりにしていることと、SHIENの仲間の皆さんのお存在に感謝の日々を送っています。



編集後記

2020年春号をお届けします。前号をリリースした時には、春の足音は東京オリンピックに近づく足音と共にやってくるだろうと期待していました。しかしこの数ヶ月で、私たちのすべての行動の前提は大きく様変わりしてしまいました、それも全ての人に平等に。誰がこのような2020年を予想をしていましたでしょう。私たちは、もう2019年までの前提とは違う世界に踏み出したのでしょう。まさしく、SHIEN学で学んだパラダイムの違いを体感するかのように、リザルトパラダイムの個人の力でやり抜く時代は終焉を迎え、みんなでお互いの力を引き出しあうプロセスパラダイムの時代が始まろうとしています。

この春号では、SHIEN学アドバイザーで、天分を生きる松田瑞恵さんに、その先のパラダイム、コースパラダイムの人々に喜ばれる循環に運ばれる日常を紹介していただきました。これから時代が、お互いの力を益々引き出し合う世界となり、やがてたくさんの感謝で満たされますように。

櫻井 田絵子 (SHIEN学マスター)